



報告者：安井 亜紀子

2回目の地区大会で、人吉市という遠方は初めてでした。天気とメンバーに恵まれて、懇親会では沢山の方々と知り合いになれただけでなく、人吉という土地を堪能できました。久しぶりに仕事から離れてゆっくり出来ました。次回はぜひみなさんと一緒に参加したいと思いました。

報告者：坂本 肇

今回は、人吉での開催という事もあり道中でのバスの移動の中で沢山の先輩会員の方とお会いする機会を頂き、楽しい移動となりました。正午前に人吉に到着すると、立派なアリーナを有する施設と人吉ロータリークラブの皆さんがお迎えをしてくれました。アリーナの一角で昼食のお弁当を食べ、いざ大会の会場の大ホールへと移動しました。プログラムに沿って会が進んでいきました。いろいろな報告や表彰もあり、各グループからの代表者による「心に残るロータリー体験」について発表がありました。発表者皆さんの、長年にわたるロータリーの奉仕活動とロータリアンとしての一部が垣間見られる良い発表会でした。初日の大会プログラムが終了するとお待ちかねの懇親会です。先程の立派なアリーナに、1,000名を超える会員のテーブルとイスがレイアウトされ誠に盛大な懇親会でした。地域の食材をふんだんに使い、普段はライバル同士の旅館業の会員の板長さん方が総力を結集し一致団結してお料理の準備をされたそうです。また、懇親会で、以前よりフェイスブックにロータリアンのホームがあり、そ

ちらで知り合いになった同地区の会員さんとも3名お逢いしてお話しができて良い時間が持てました。懇親会後の2次会は大分第5グループの白杵中央ロータリークラブ、佐伯マリオンロータリークラブの皆さんと親睦を深めることができ、これも良い時間となりました。2日目の大会は早朝より各クラブの会長幹事が一足早く会場小ホールに集合し、地区の議案等の会議を行い大ホールに移動し、定刻を少し超え大会が終了しました。大会終了後には明治天皇の玄孫の竹田恒泰氏の講演があり、とても分かりやすいお話だったので活字離れの世代ですが竹田氏の著書を3冊購入しました。僕に課せられた使命として、半年かけてこの3冊を読んでしまいたいと思います。

地区大会での表彰



ロータリー財団  
100%「財団の友」会員クラブ



ロータリー財団  
「あなたにも毎年100\$を」クラブ

報告者：藤本 保

【1日目】

1) 小山康直ガバナーエレクト基調講演

「国際協議会報告・次年度RI会長テーマ及び方針と地区スローガンについて」  
2007-2008年度からのRI会長テーマと第2720地区スローガンの歴史を示し、2014-2015年度はRIテーマが「ロータリーに輝きを」、そして地区スローガンは「ロータリーを学び直し、新たな第一歩を踏み出そう」にしたことを述べた。  
また、次年度国際ロータリー会長は台湾出身のゲイリー・C.K. ホアン氏で「ロータリーに輝きを」をテーマとし、会員増強しロータリーをどう輝かせるか、そのひとつはポリオの撲滅で2018年までに達成しよう、また、我々が輝くためにRotaryDayを7-10月の間に実施しよう、simpleに親しみやすいEventを行いましょう、Rotaryとは何かを問い、Rotaryのすばらしさを実感する、そして行動を、世の中に「良いこと」を行いましょう、その結果として世の人々にRotaryの良さを知ってもらおうのです…ということが報告された。

2014-2015年度地区方針は、このスローガンの下に、

1. しっかり学び直そう、
2. 地区内のIT化を進めよう、
3. ロータリーの公共イメージを上げよう、
4. 会員を増強しよう、
5. 青少年奉仕を重点的に行う、
6. ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)を実施しよう、
7. 5大奉仕の真の意味を理解し実践しようと呼びかけた。

2) 次年度へ向けて

次年度地区研修リーダー 本田光暁氏の講演  
「RI第2720地区2014-2015年度地区研修委員会活動計画案  
会長エレクト研修セミナー『守・破・離』と『V字飛行』」  
Rotaryの目的は出会いである。良い人との出会いである。まず自己紹介をしよう。ロータリー歴、職業分類を必ず示そう。  
Rotaryの原理・原則を知ろう。基本・原理・原則を身につけることを『守』といい、守を体得した上で自分なりに応用することを『破』という。破に取り組み守にとられない独自の境地に入ることを『離』ということの説明し、2月から始まった次年度のための活動計画が示された。  
さらに「ロータリーがこの世にある値打ち」「時代の求める真摯さ」などの説明があり、「我利我利と自利利他」の話に発展し、サインによるメイクアップはなくそう、4つのテストに照らして行動しよう、職業奉仕は最も重要で毎週の例会は自分を見直すことであり、先輩に続き次世代へつなぐと熱く語った。

3) 地区のIT化について 地区広報 IT部門長 片山 勇氏  
IT化推進方針とタブレットを使いこなすこと、SNSの利用が説明された。

【2日目】

8:40、1階エントランスにおいて集合写真撮影の後、ワークショップが行われた。